

# 博物館が伝えるハーバリウム ～樹脂封入標本づくり～

ウトナイ湖で見られる植物やチョウの標本や写真を、樹脂（レジン）に封入したアクセサリーを作成します。ほかにも収蔵庫の見学なども予定しています。自分でも作ってみたい方、博物館の活動や標本に興味のある方にオススメです。



※作成するものは写真のものと異なる場合があります

令和3年11月20日(土) 13:30～15:30

講師：吉沼利晃さん(苫小牧総合経済高校教諭)、当館学芸員

場所：苫小牧市美術博物館 研修室

- 対象** 高校生以上  
**定員** 8名（先着順）  
**参加費** なし  
**持ち物** 汚れても良い服装 ※材料はこちらで用意します  
**応募方法** 11月2日(火) 9:30より電話で受付  
**内容** 樹脂封入アクセサリーづくり、  
自然史収蔵庫見学 など



**★ハーバリウム、樹脂封入標本とは**

「ハーバリウム herbarium」とは、植物標本集や植物の標本庫のことです。当館には数百点以上の植物標本が収蔵庫収められています。「樹脂封入標本」はポリエステルなどの樹脂で乾燥した生物の標本を封入したもので、体験型の展示などで活用されています。

主催・申込：苫小牧市美術博物館(担当：江崎) TEL:0144-35-2550